




安全にご使用いただくために

-  本製品を踏み台の代わりなどの使用で、椅子の上に乗らないで下さい。倒れてけがをしたり、破損の原因になります。
-  椅子の上に物（特に熱い物など）を置かないで下さい。座が動いて、物が落下し、けが、やけどをすることがあります。
-  使用時に可動する箇所では指、手足等をはさんでけがをすることがあります。ご注意ください。
- 過度の運動に注意し、使用時の体の状態に合わせてご使用ください。
- 不安定な状態で使用しないでください。倒れてけがをしたり、破損の原因になります。
- 床がフローリングや畳など傷つきやすい床面での使用は、床のキズ、へこみの原因になります。敷物を敷いておくとう傷防止に効果があります。
- 各部の取付ボルト類は時々点検して、ゆるんでいた場合はしっかり締め直してください。
- お子様だけでのご使用は危険です。上に乗って遊んだりしないようご注意ください。
- 製品を水に濡らさないようにしてください。多湿な環境でご使用されるとサビ・腐食等により著しく機能を損なうおそれがあります。
- ゴム部品は時々点検し、亀裂・裂け目等が発生した場合、すぐに使用を中止し、新しいゴム部品に交換してください。そのまま使用を続けるとゴム部品が破断して、倒れてけがをしたり、破損の原因になります。（交換部品は販売店にてお求めください。）



本製品は揺動椅子です。座る際など、ご使用には十分ご注意ください。

いす、腰掛け及び座いす類の品質表示

寸法 幅 430×奥行 410×高さ 525～715 mm  
 (座高さ 480～670 mm)  
 (座面：幅 430×奥行 360 mm)

構造部材 フレーム：金属（鋼）  
 ベース：繊維板

座表面材 ポリウレタン

フレーム表面加工 エポキシ樹脂粉体焼付塗装

取り扱い上の注意

- 直射日光または熱を避けること。
- 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用すること。

表示者



大阪府八尾市弓削町南 2-50-53  
 〒581-0034 TEL 072-920-1020

座面高さの調節方法

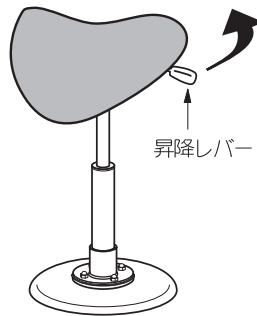
！座面高さを調節する際は椅子を傾けず、床面に対して垂直に上下する状態で調節してください。

■座面を下げる時

座面に座り荷重をかけたまま昇降レバーを上を引き上げると座面が下がります。引き上げたままにすると座面が下がりがり続け昇降レバーを離すと止まります。

■座面を上げる時

座面から腰を浮かして荷重をかけずに昇降レバーを上を引き上げると座面が上がります。引き上げたままにすると座面が上がりがり続け昇降レバーを離すと止まります。



点検・分解組立方法

■スイングゴムの点検・交換方法

(工具：10mmソケットレンチ推奨)

分解・組立の際、部品を落下させないようご注意ください。床が傷ついたり、本体が破損する場合があります。また、足の上に落ちてケガをすることがあります。

！スイングゴムは消耗品です。時々点検し、亀裂や裂け目等があれば交換してください。

・分解方法

1. リミットプレート上の袋ナット4個を工具を使用して外し、Sワッシャーを抜いてベース部からフレームを取り外します。
2. スイングゴムが回らないよう手で押さえながらベース裏側のツバ付ナット4個を工具を使用して外し、Sワッシャー、平ワッシャーを抜いてベースからスイングゴムを取り外します。
3. スイングゴムに亀裂や裂け目等がないか確認し、異常があった場合は交換してください。(スイングゴムは販売店にてお求めください) ※ スイングゴムの表面に白い粉が出ている場合がありますが、これはゴムに含まれる老化防止剤等の配合材料がゴムの特性として表面にでてくるもので、使用上の問題はありません。

・組立方法

1. スイングゴム4個のボルト部（長い方のボルト側）をベースの穴（小さい方の穴が開いている側が上になります）に合わせて差し込みます。
2. ベース裏側から突き出たスイングゴム4個のボルト部に、平ワッシャー、Sワッシャーを図の順で取り付け、工具を使用してツバ付ナット4個でしっかりと組み付けてください。
3. ベースに取り付けたスイングゴム4個のボルト部（短い方のボルト側）をフレームリミットプレートの穴に合わせて差し込み、ボルト部にSワッシャーを入れて工具を使用して袋ナット4個でしっかりと組み付けてください。

※ 組立後、イスを平坦な場所で正しく立てて使用し、組み付け部がたつきがないか確認してください。



- ・揺動時にリミットプレートとベースの間で足の指などを挟まないようご注意ください。
- ・揺動時の傾きはリミットプレートによって制限されています。傾きの限界を超えるとベースが床から離れて不安定になり、転倒してけがをしたり破損の原因になりますのでご注意ください。
- ・ベース部を床などに固定してのご使用は破損の原因になりますのでおやめください。
- ・各部の取付ボルト類は時々点検して、ゆるんでいた場合はしっかり締め直してください。

[各部の名称]

